

宮崎県漁協職員連絡協議会 委員長 藤原 禎幸

皆様、明けましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

昨年中は漁協職連の活動において漁業者の皆様をはじめ関係機関の皆様には深いご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

さて、会員間の親睦を目的に地区ごとに開催しておりますボーリング大会につきましては、昨年12月に県南地区にて無事開催することができました。尚、県中、県北につきましても年明けに開催予定となっております。

この様に、職連活動を推進する中で、今後も役員、会員の皆様から新たなご提案を頂き、職連活動を盛り上げていきたいと思っております。

さて、昨年を顧みますと、本県の漁業を取り巻く環境は、漁業就業者の減少や高齢化が進んでおり、漁業経営対数も減少しております。また、悪天候による出漁日数の減少や不漁、燃油や漁業資材等の物価の高騰など、漁業者や漁協を取り巻く状況は先行きが不透明となっております。

このような中、水産物を消費者の皆様に安定的に供給し豊かな水産資源と美しい海洋環境を次の世代へ引き継ぐことが、漁業に携わる私たち漁協系統職員の責務であることを再認識しております。

各組合におかれましてもこれまで以上に漁家経営の安定向上と漁協の経営基盤の強化に取り組んでいかれるものと存じます。

我々職連といたしましても漁業の発展と会員の福祉の向上に諸活動を通じて積極的に取り組んで参りますので関係者の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い致します。

最後になりますが、今年一年が会員の皆様方にとって素晴らしい年でありますことと、漁業者の皆様の航海安全と豊漁の良き年となることをお祈り致しまして新年に当たりましてのご挨拶と致します。

